

自然素材の畳

ひのき畳床

平成26年度
間伐材コンクール
「製品づくり部門」
林野庁長官賞受賞



ウッドデザイン賞受賞
JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2015

社会福祉法人アンサンブル会
hinokitatami.com

素材は3つ



ダニやカビを抑制

寿司処のカウンターやまな板に使われたり、寺社をはじめ多くの建物の構造部材としてひのきが使われているように、ひのきの有する抗菌、防虫効果は日本人ならほとんどの方が知っている特性です。「自然素材の畳床 ひのき畳床」は、ひのきを接着剤等を用いることなくそのまま縫い上げていますので、ひのきの特性がそのまま活き、ダニがつきにくくカビの発生を抑えます。

抜群の調湿性能

主材料であるひのきウッドウールは、優れた調湿性能を有します。細くスライスされたボン状のひのきウッドウールの表面積を計算すれば驚異的な面積となり、抜群の調湿性能を発揮します。ひのきそのものが自然な呼吸をしており、周りの環境が乾燥している時は湿気を放出し、周りの湿度が高い時は湿気を吸収するのです。ひのきウッドウールに霧吹きで「シュッ」とすれば、たちまちウッドウールが水分を吸収し、その後放っておけば蒸散します。木はウッドウールにならても調湿性能を有し、気密性の高い住宅には特にその効果を発揮します。

心地よい柔らかさと弾力性(圧力分散性)

時代背景から「重たい家具を並べて置いても回まないよう」にという理由により、従来の畳床は「固く」という作り方でした。現代のライフスタイルには適度な柔らかさと弾力こそ快適と私どもは考えました。材料を科学的な方法で固めて形成するのではなく、素材をそのまま縫糸と横糸で縫い上げることにより、しっかりとといしながらも、適度な柔らかさと弾力のある足触りの良い畳床に仕上げています。畳床の上面から下面までを一層で縫っていますので畳全体で足裏の圧力(体重)を分散し、気持ちが良いと感じられるでしょう。

自然素材の畳

ひのき畳床



積極的な環境貢献

左述のように「自然素材の畳床 ひのき畳床」には様々な良さがあります。それは畳も使って下さる方々にとって良いことであるのは勿論ですが、私たちを取り巻く環境にもつながります。使われているひのきは間伐材(格外材含む)です。「間伐材」を積極的に活用することで、森林整備の一助となり、森の再生に役立ちます。6畳の部屋であれば直径20cm、長さ3mのひのき材を3本使用します。また古畳は「燃やせない粗大ごみ」として廃棄時の負担が大きい難物ですが、「自然素材の畳 ひのき畳床」は廃棄時の環境負荷を最小限にします。

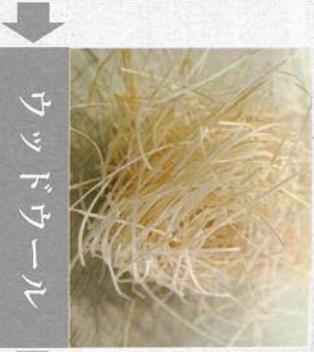
森林浴効果

森林に入るとふと感じる清涼感、心地よい香り。森林浴で心も体もリフレッシュした経験があると思います。それはフィットメントと呼ばれる成分によるものです。フィットメントの多くはテルペノンという芳香性物質であり、樹木の発する香りの正体です。テルペノンには数多くの種類があり、針葉樹にはおよそ50~100種類のテルペノンが含まれています。テルペノンにはリフレッシュ効果以外にも、抗菌、防虫、消臭、脱臭効果があり、木の中でも特にひのきはこの効果が高いのです。歩く、動くという動作により量に圧力が加わり、時折ひのき芳香が居室に森林の息吹をもたらすでしょう。

森林から畳床へ



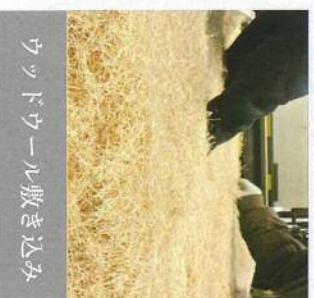
ひのき材



ウッドウール



乾燥



ウッドウール敷き込み



縫い上げ



ひのき畳床

ひのき畳床 施工例



- ・長野県諏訪市 諏訪大社
- ・長野県飯田市 元善光寺
- ・長野県駒ヶ根市 湯宿なかやま

- ・東京都台東区 老人福祉センター
- ・東京都文京区 吉本隆明記念館
- ・東京都台東区 平櫛田中旧邸アトリエ住居

社会福祉法人アンサンブル会

私たちが目指すものは、知的障害のある方の社会参加と自立です。

当法人は平成13年11月に設立され、翌年通所授産施設「ワーキングスタジオアンサンブル」(定員20名)が松川町に誕生しました。もともと障害のある子を授かった親の取り組みは、令和元年現在180名規模になりました。市場で評価される様々な自主製品を生産販売しています。これは労働を通した社会参加であり、重度の障害のある方も参加できるように工夫することが私たちの就労支援です。



アンサンブル会 ものづくり班



社会福祉法人アンサンブル会

〒399-3303

長野県下伊那郡松川町

元大島1339-1

Tel:0265-34-0226

Fax:0265-34-0323

Email:ws-ensemble@nifty.com

Hp:<https://ws-ensemble.com/>

取扱店

